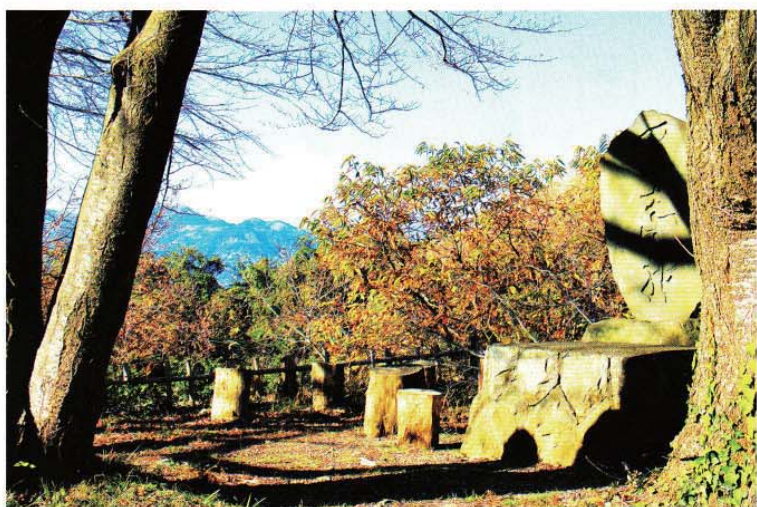


富士見塚ハイキングコース

富士山の絶景をひとりじめ! 季節の山里の表情をゆっくり味わおう



アクセス

スタート JR御殿場線「上大井駅」

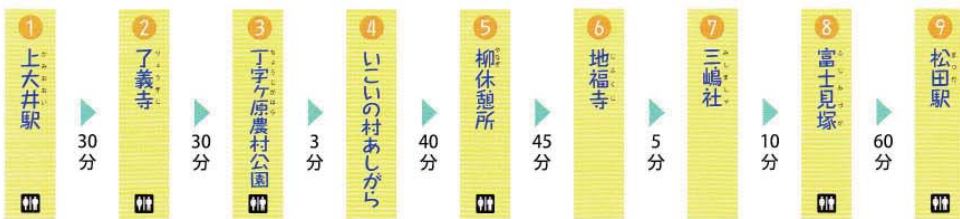
ゴール JR御殿場線「松田駅」

※コース詳細は大井町ホームページをご参照ください。
http://www.town.oi.kanagawa.jp/kanko/spot/h_fujimi.html
 (動画も閲覧できます)

歩行距離	歩行時間	消費カロリー
10.9km	3時間43分	735kcal
高低差	歩数	
212.9m	14,209歩	

コースの魅力

【花木】桜(3月~4月)、ひょうたん(7月~8月) 【景観】富士見塚から望む富士山
 【★選】篠窪の椎の木森のシイ(かながわの名木100選)、矢倉沢往還・篠窪(かながわの古道50選) 【温泉】いこいの村あしがら



コースの概要

山里の丘陵地帯をめぐる、体いっぱい自然を取り入れるコースです。風の音、小川のせせらぎ、鳥のさえずりしか聞こえない場所も多く、おだやかな気持ちで歩くことができます。昔から農業が盛んに営まれてきた大井町。いつの時代も豊かな恵みを与えてくれる大地に感謝し、環境に配慮しながら安全で美味しい農作物を育てている里山風景を楽しみながら歩こう。

富士見塚ハイキングコース



【七滝に伝わる昔話】
 この滝には、「ぬし」という蛇にまつわる言い伝えがあります。昔々、柴左衛門という木こりが滝で一匹の蛇と出会い、驚いて手に持っていた枝で頭を叩いてしまいました。すると蛇の体がむくくと大きくなるではありませんか。面白く思っただけで叩き続けた柴左衛門に、蛇は大蛇となり襲いかかったのです。腰を抜かした柴左衛門は長い間寝込むことになったとか。

3 丁字ヶ原農村公園
 丸太のアスレチック遊具が並び、自然に囲まれた緑豊かな公園です。

ルールとアドバイス
 1 ゴミは必ず持ち帰る
 2 植物・鳥・動物・虫などの採取・捕獲は絶対にしない
 3 自分に合った歩きやすい靴をはきましょう
 4 水分の補給をこまめにしましょう

豊かな農村の暮らしが息づく町をご紹介します!

四季の里 直売所

とれたての野菜、果物をはじめ、地元特産のひょうたん漬や地元オススメのフルーツ・フェイジョアを使用した名物の大福などが買える直売所です。
 【住】足柄上郡大井町柳265 【電】0465-84-5029
 【営】8:00~15:00 【入】無料 【休】月ほか
 【HP】<http://www.town.oi.kanagawa.jp>

大井町郷土資料館・お山のギャラリー

人の力と家畜の力だけを頼りに、厳しい農作業をこなしていた時代を伝えます。1階はギャラリー、2階は当時使われていた農具や生活用具を展示。
 【営】8:30~17:00 【休】月(祝日の場合は開館)・年末年始

大井スイーツセレクション

高級ホテルやレストランで腕をふるっていた経験豊かなパティシエ5人が腕によりをかけて、大井町の美味しさを伝えるスイーツを完成させました。詳細は、下記URLを参照。
<http://www.ultra-ashikami.jp/sweet/ooi/>

太古の森の姿がココにある!

三嶋社

鎮守の森は「かながわ美林50選」のひとつ。聖域として伐採が禁じられてきたため、何百年も経たシイの大木が集まる、県下でも稀な自然林の森です。鳥居の横にあるシイの木は樹齢約500年といわれ「かながわの名木100選」に指定されている古木。

頼朝と同じ眺めを堪能する!

富士見塚

絶景のビュースポット。かつて源頼朝が巻狩りを催した折り、ここで馬を止め、素晴らしい富士の眺めを嘆賞したと伝えられています。富士浅間神社の分神として「富士山大神」の碑があり、少し登った広場から見渡す、箱根連山、相模湾の眺望は一見の価値あり。

※歩行時間は、大井町のデータを参照。 ※歩行距離、高低差、標高グラフは、国土地理院の地図データを参照。消費カロリー、歩数は、「成人男性・身長170cm、体重68kg」をモデルに計算。 ※掲載情報は、平成27年2月現在のものです。